



5月22日（金曜日）

検査課と看護部で「輸血」についての勉強会を企画しました。

2ヶ月に一回のペースでテーマを決め行っていきます。
今回は、献血から供給までの流れと、血液製剤の取り扱いについて講義をしてもらいました。
知らなかったことや忘れてしまっている事があり、改めて「血液」を取り扱うことの怖さやリスクを学びました。

講師：

埼玉県赤十字血液センターの中嶋さん

一番印象に残ったのは「輸血は、血液の臓器移植」という講師の言葉でした。



6月19日（金曜日）

褥瘡委員会主催の「排泄ケア・オムツ研修会」を行いました。7月に同研修会を開催予定です。

日本製紙クレシアさんを講師に迎えました。テーマは快適な紙おむつの選び方・使い方です。
眼からうろこの内容ばかりで、驚きの連続でした。

紙おむつを講師の方にあててもらいましたが、こんなにぴったりフィットするものなの？というくらい違和感なく、これを患者さんにもしてあげたいと思いました。

研修に参加したナースエイドさんから、「みんなでこのやり方を共有したい」「これでおむつ交換の業務が見直せる」「夜中、患者さんを起こさないでいいのでは」等のたくさんの業務見直しに対する前向きな意見が出てとてもうれしく思いました。



今年度一年かけてナースエイドさんの業務見直し、業務改善を一緒にがんばっていきましょう!!

「フィッシュ哲学」導入

ずっとやりたかった「フィッシュ哲学」

まずは、七夕の飾りつけを各階ティールームと正面玄関にしていきたいと思います。

看護部だけではなく、医事課、栄養課、リハビリが賛同してくれました。

今後は「ピチピチおさかなクラブ」としてフィッシュで病院を元気にしていきたいです。

